

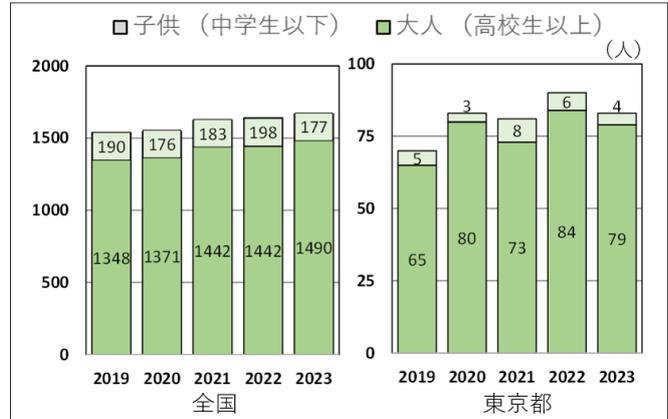
水辺のレジャーにおけるライフジャケットの着用と安全な使用

■水難者数

過去5年間（2019～2023年）の水難者数¹

全国	東京都
8017人	407人

- ・おおむね横ばいで推移
(全国約1600人/年、東京都約80人/年)
- ・死者・行方不明者の占める割合が高い
(全国45%、都59%)

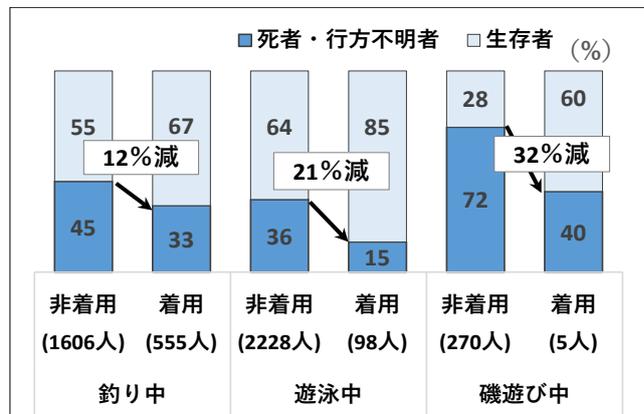


■ライフジャケット着用率

過去10年間（2014～2023年）の海のリジャーに伴う水難者²

着用率	釣り中	25.7%
	遊泳中	4.2%
	磯遊び中	1.8%
死者・行方不明者の割合	着用時は非着用時と比べて1～3割程度低い	

⇒ **ライフジャケットの着用は、生存率を高めるのに有効**



協議会では、都民へのアンケートや検証実験等を通じて、年度内を目途に課題及び対策等について、提言をとりまとめていく

- ・アンケート：ライフジャケットの所有・使用状況、レジャー時の危害経験、着用に関する意見など
- ・検証実験：ライフジャケットの安全性等の検証

¹ 警察庁「水難の概況」をもとに作成。

² 海上保安庁「海難の現況と対策」の「人身事故データ」をもとに作成。

釣り中及び磯遊び中は「海中転落者及び溺水者」、遊泳中は「帰還不能者及び溺水者」を対象として集計した。